

CAN Series

NIIGATA UNIVERSITY
CAN シリーズ活用マニュアル



CANseries®

◆ CAN シリーズ

学生が「自分らしいキャリア」を描くため、新潟大学キャリアセンターではキャリア意識形成支援ツールとして『CAN シリーズ』を展開。それが新潟大学の『CAN シリーズ』。



新潟大学オリジナル！ 充実のCANシリーズ

www.career-center.niigata-u.ac.jp/canseries/



CANシリーズロゴデザインについて



今回CANシリーズを位置付けるにあたり、より学生のみなさんに親しみやすく、かつ強く認識していたいためロゴデザインを学生のみなさんから募りました。結果、農学部 藤井雅美さんと工学部 富岡静佳さんの2つのデザインを掛け合わせ今回のロゴに決定しました。大学生活の中でのステップを着実に登っていく躍動感と「できる」という自信に満ちあふれた未来の姿がこのデザインに込められています。このロゴデザインは商標登録しています。【登録商標第5339639号】(登録日：2010年7月23日)

目 次

◆ CANチェック（学生向け活用マニュアル）	
1. CANチェック（社会人基礎力診断）の目的	2
2. 社会人基礎力について	2
2-1. なぜ社会人基礎力が必要なのか？	2
2-2. 社会人基礎力を知ろう	3
3. CANチェック（社会人基礎力診断）の活用の流れ	4
4. CANチェック（社会人基礎力診断）の操作方法とポイント	5
4-1. 診断編	5
4-2. 診断結果活用編	7
4-3. 履歴編	10
4-4. 目標設定	12
5. CANチェック（社会人基礎力診断）のQ&A	14

- 実施環境は、パソコン上で Internet Explorer をおすすめします。
- Flash Player が無効になっている場合実施できません。
許可した上で実施してください。

CANチェック（社会人基礎力診断）

学生向け活用マニュアル

制作協力：(株)アイセキュリティ <http://aisecurity.info/>

◆ CANシステム	15
◆ CANカード	18
◆ SAKU	19

CANチェック



CAN チェック

(社会人基礎力診断)



学生向け活用マニュアル

【2018年12月版】

自分の強み、弱みを知り、大学生活の充実や将来の自分のために
自分の強み、弱みを知り、大学生活の充実や将来の自分のために
これから身につけたい社会人基礎力を考えよう

新潟 教育・学生支援機構キャリアセンター



1 CAN チェック（社会人基礎力診断）の目的

診断の目的は、自分の強み、弱みを知り、大学生活の充実や将来の自分のためにこれから身につけたい社会人基礎力を考えていくこととなります。

「〇〇になるために□□の力を伸ばしたい」という明確な目標があれば、大学のさまざまな活動を通して、力を高めるチャンスが広がります。

自ら目標設定し、行動し、成果を出していきましょう。

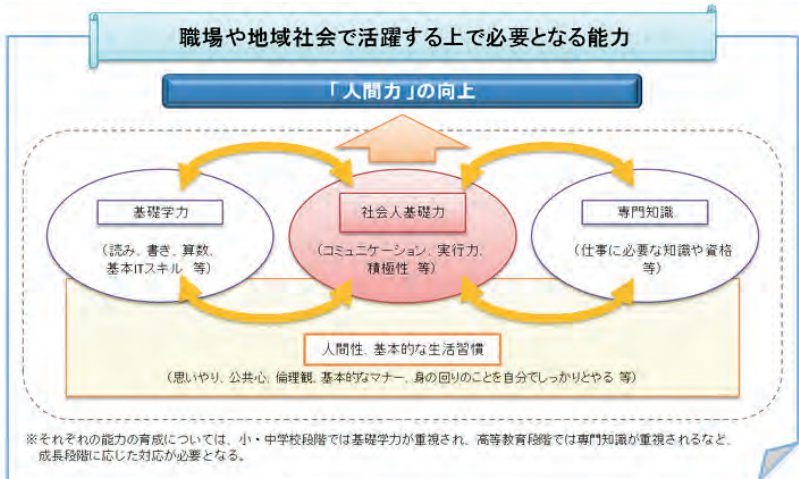
一人で考えづらいときは、アドバイザーや担当の先生、あるいはキャリアセンターがサポートしていますので、相談してみましょう。



2 社会人基礎力について

2-1 なぜ社会人基礎力が必要なのか？

企業や若者を取り巻く環境変化により、「基礎学力」「専門知識」に加え、それらをうまく活用していくための「社会人基礎力」を意識的に育成していくことが今まで以上に重要となってきています。



2-2 社会人基礎力を知ろう

社会人基礎力は、「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」として、経済産業省が2006年から提唱しています。

社会人基礎力は、具体的にどのような力だと思いますか？

社会人基礎力は、「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」の3つの能力（12の能力要素）から構成されています。



出典

○平成19年度版 社会人基礎力育成・評価のためのリファレンスブック

<http://www.meti.go.jp/policy/kisoryoku/h19reference.htm>

3 CAN チェック（社会人基礎力診断）の活用の流れ

社会人基礎力診断後、伸ばしたい力を考え、目標設定し、その目標にそって行動していきましょう。次回の診断を行ったときに、力が伸びているか分析し、新たな目標を設定します。その繰り返しを自ら行っていくことで、社会人基礎力を伸ばしていきます。



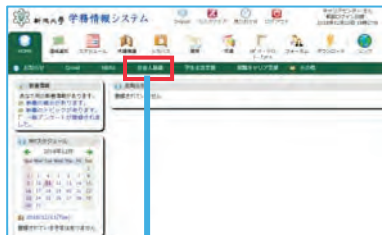
この流れを繰り返して社会人基礎力を伸ばしていこう

4 CAN チェック（社会人基礎力診断）の操作方法とポイント

4-1 診断編

診断開始から診断までの操作を説明します。

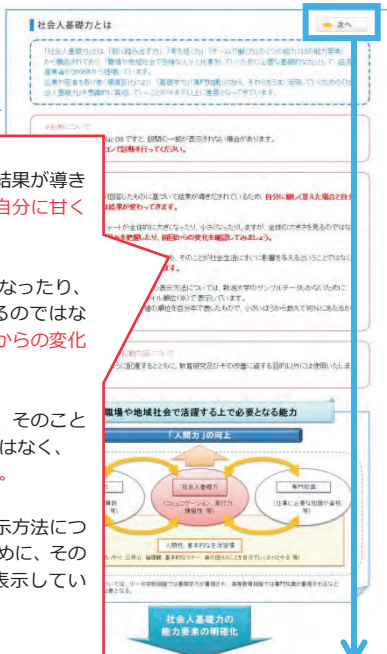
新潟大学 学務情報システム



① CAN チェックトップページ



② 社会人基礎力についての説明ページ



※診断結果について

診断結果は、あなたが回答したものに基づいて結果が導きだされているため、**自分に厳しく答えた場合と自分に甘く答えた場合では結果が変わってきます。**

人によってレーダーチャートが全体的に大きくなったり、小さくなったりしますが、全体の大きさを見るのではなく、**自分自身の強み、弱みを把握したり、前回からの変化を確認してみましょう。**

また、診断結果について、一部の力が低くても、そのことが社会生活にすぐに影響を与えるということではなく、**強みで弱みをカバーすることができま**す。

「12の能力要素及び3つの能力」の数値の表示方法については、新潟大学のサンプルデータしかないので、そのデータを基に算出したパーセンタイル順位で表示しています。

※診断結果及び振り返りの記載内容について

個人名が特定されないように配慮するとともに、教育研究及びその改善に資する目的以外には使用いたしません。

次のページ③へ続く

③操作説明ページ



④質問画面



深く考えず、直感で
当てはまるもの（A～E）を
クリックしてください。



⑤最後の問題が終了すると
診断中の画面が開きます。

次のページ⑥へ続く

しばらくすると⑥が開きます。

4-2 診断結果活用編

4-2-1. 診断結果ページ（⑥）

ここで結果表示が切り替わります。



「Score」

社会人基礎力の診断結果として12の要素と3つの能力の結果値を表とレーダーチャートで表示します。

全体の大きさを見るのではなく、自分自身の強み、弱みを把握しましょう。



「Point」

社会人基礎力の診断結果として特に強い点、弱い点やストレスコントロール力について文章で解説します。自分の強み、弱みの特徴や傾向がより理解しやすくなります。

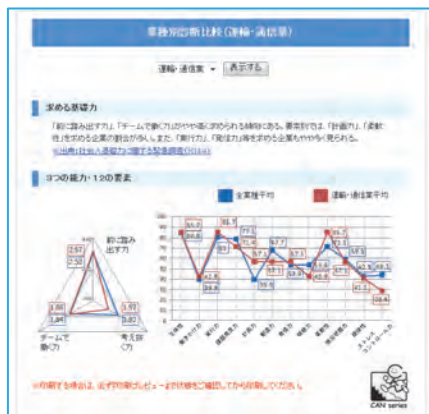


「Advice」

社会人基礎力の診断結果として12の各要素についてアドバイスを表示します。今後の目標を立てるヒントとして活用できます。

4-2-2. 「業種別[求める基礎力]」「職種別[求める基礎力]」データ参照ページ(7)

⑥の **業種別 [求める基礎力]** **職種別 [求める基礎力]** ボタンを押すと表示されます。



「業種別診断比較」

6業種の求める基礎力を表示します。

- 運輸・通信業
- 卸売・小売業
- 金融・保険業
- 建設業
- サービス業
- 製造業

出典：社会人基礎力に関する緊急調査 (H18/4) 経済産業政策局 産業人材政策室
<http://www.meti.go.jp/policy/kisoryoku/cyosa2006.htm>



「職種別診断比較」

9職種の求める基礎力を表示します。

- 事務・管理系
- 企画系
- 営業系
- 技術系・研究系
- 販売・サービス系
- 専門系
- 金融系
- クリエイティブ系
- IT系

出典：企業の「求める人材像」調査 2007 (H19/3) 経済産業政策局 産業人材政策室
<http://www.meti.go.jp/policy/kisoryoku/cyosa2007.htm>

4-2-3. 振り返りページ (8)

⑥の **振り返り** ボタンを押すと表示されます。

【提出用ページ】
 学内教育用 PC では印刷不可です。授業等での提出、相談等持参する場合は、「印刷 (PDF化) する」ボタンを押すと PDF化する項目がありますので、PDF 化して USB に保存し、コピー機で印刷してください。

以前の診断結果を見ることができます。

振り返りが大切！
 今の自分の力を知って、これから身につけたい力を考えよう。
それが力を伸ばす第一歩！

結果を振り返って現状を把握しよう。力が伸びている場合は、何がよかったのかを考えてみよう。

最新診断から **1年以内**の場合最新の「振り返りページ」で変更することができます。

強みをさらに伸ばす、弱みを補強するなど自分がこれから身につけたい力を決めて目標を立ててみよう。

最新診断から **1年以内**の場合最新の「振り返りページ」で目標を追加・変更・削除することができます。

目標追加 : P12 参照

4-3 履歴編

診断した履歴の参照手順を説明します。

診断結果は、保存されているので、いつでも参照・印刷ができます。

⑨「履歴」参照ボタン

⑩診断一覧

⑪目標一覧ページへ (P13)

⑧【最新】振り返りページが開く

⑫診断比較ページへ (P11)

日付	認知力	思考力	チーム力	主体性	傾聴力	実行力	課題解決力	計画力	創造力	発想力	傾聴力	柔軟性	衝突把握力	積極性	ストレス管理能力	結果	振り返り
2018/01/23	20	40	10	60	20	20	10	40	90	50	40	10	10	10	50	詳細	印刷
2018/01/14	100	100	100	80	50	100	90	80	100	100	80	50	50	80	90	詳細	印刷
2019/01/15	100	100	90	100	80	100	100	80	90	90	90	50	100	100	100	詳細	印刷
2018/01/04	10	40									40	40	60	20		詳細	印刷

【詳細】ボタン
選択した⑥のページが開く

【振り返り】ボタン
選択した⑥のページが開く

⑫ 診断比較ページ

印刷する場合は、必ず「印刷プレビュー」で状態も確認してから印刷してください。印刷(印刷)する。

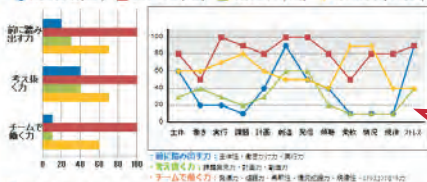
印刷番号: ZZZZZZZZ

診断履歴

診断履歴は、当社の診断・前年継続診断(受け直し場合)、初回診断と年度診断の結果がグラフで表示されます。また診断と先年の診断の振り返りを参照することができます。

診断結果(3つの能力・12の要素)

● 2018/12/11(直近) ■ 2018/01/16(先年) ▲ 2016/04/01(初回) ◆ 2017/03/29(前年最終)



診断結果から感じること

※直近の結果や先年との比較 感じること、力を伸ばすためにやっていること

	診断日	結果	理由・感想	伸ばしたい力
初年度から伸びた力	(先年) 2018/01/16	100	・人に誘われてきた結果だと思う。誘われていない。	
	(直近) 2018/12/11	80	いつも行動に移そうと思ってなかなか行動に移せないことが多い。他の人に牽引される力も、自分の中の自信に向かって奮起できる力も高めたい。	
考え抜く力	(先年) 2018/01/16	100	- 思ったより良かった。理由として、この力を伸ばしてほしい。	
	(直近) 2018/12/11	80	その時に何が起きているのか把握できておらず、ぼんやりと時間を過ごしてしまうことが多い。また、計画を立てるのも苦手なのでよく考えてみよう。	
チームで働く力	(先年) 2018/01/16	100	・今後必要になる力であるため、頑張りたい。	
	(直近) 2018/12/11	80	最初この力を上げるのが難しいと考えていたが、各要素を伸ばすと、3つの力の中で最も自分の得意に定着できると感じ、ぜひこの力を伸ばしたい。	

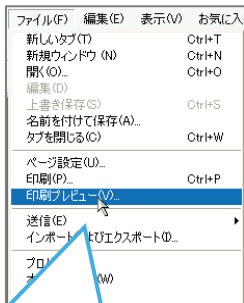
振り返り時に決めた目標と計画

※取り組む方法や具体的な行動や内容について考えたこと

	診断日	取り組む方法	具体的な目標や計画
初年度から伸びた力	(先年) 2018/01/16		
	(直近) 2018/12/11	躊躇するよりまずは行動してみる	色々と考えすぎて実行に移せないことが多いので、失敗を恐れずに何事にも挑戦してみる精神を持つ。
考え抜く力	(先年) 2018/01/16		
	(直近) 2018/12/11	現状を明確に把握し分析する	何がわからないことがあれば、考えたり人に聞くなどして、視覚に理解し、自分ごとで動くべきかを考え実行する。
チームで働く力	(先年) 2018/01/16		
	(直近) 2018/12/11	他の人に分かりやすい説明心がける	自分のことばかりではなく、業に相手の立場になって考え、少しでも伝わりやすい形で相手に説明する。

印刷(印刷)する

初回から比較して
どのような力が伸びて
いるのを見てみよう。



【印刷時の注意】

⑥・⑦・⑧・⑫は、A4 縦、もしくは A4 横で印刷できるように調整されています。印刷する際には、印刷プレビューを確認して印刷を行ってください。

4-4 目標設定

目標設定や設定した目標を参照する手順を説明します。

4-4-1. 目標設定

③ 振り返りページ

診断日: 2018年12月 (過去の診断の履歴は見るすることができます) 診断番号: 22222222

3月9日(水) 振り返り

目標が達成されました。診断結果を参考に、自分の強み・弱みを見つめ直し、10日後の学習方向とは異なる方向性を目指す計画を立てましょう。10日後の結果は、恐らくも自己評価の結果です。

診断結果(8つの能力・12の要素)

項目	スコア	傾向
自己管理能力	70	高
考え方の力	60	中
チーム力	50	低
実行力	40	低

診断結果から振り返ることから考えてみよう

結果	感想・感想	伸ばしたい力
100	いつも行動に移さうと思ってもなかなか行動に移せないので、自分に合った目標に向かって進められる力も両方高めたい。	<input checked="" type="checkbox"/>
100	その前に気が起こっていないのが抱憾でできず、ぼんやりと時間を過ごすことも少なくありません。また、目標を立てたものの実行を早く進めたい。	<input type="checkbox"/>
100	最近この力を上げるのが難しいと実感していたが、各項目を見ると、3つの力の中で最も自分の得意な要素に当てはまると感じ、ぜひこの力を伸ばしたい。	<input checked="" type="checkbox"/>

これからの目標設定のヒントを見てみよう

※「追加」ボタンを押すと、考え抜いた、チームで考えた、それぞれの項目についてこれらの取組方法を導入して進められます。その後は進んだ場合は、最終的な目標や計画と合わせて取組方法を入力する必要があります。

※「変更」ボタンは、このまま進めたい、種別も変えたいなど、自分の取組みや学習内容で考えてみましょう。

追加する

目標名	取組む方法	最終的な目標や計画
社会人基礎力を伸ばす。		
計画通りに進めよう	計画するときは行動している	飽きや考えすぎで実行に移せないことが多く、失敗を恐れずに困難にも挑戦してやる精神を持つ。
実行力	実践を計画に照らし合わせる	飽きや考えすぎで実行に移せないことが多く、失敗を恐れずに困難にも挑戦してやる精神を持つ。
実行力	他人に分かってほしい説明を心がける	自分のことばかりではなく、常に相手の立場になって考え、少しでもわかりやすい手段・相手に説明する。

変更する

これからの目標を決めて計画を立てよう!

目標名	取組む方法	最終的な目標や計画
計画通りに進めよう	計画するときは行動している	飽きや考えすぎで実行に移せないことが多く、失敗を恐れずに困難にも挑戦してやる精神を持つ。
実行力	実践を計画に照らし合わせる	飽きや考えすぎで実行に移せないことが多く、失敗を恐れずに困難にも挑戦してやる精神を持つ。
実行力	他人に分かってほしい説明を心がける	自分のことばかりではなく、常に相手の立場になって考え、少しでもわかりやすい手段・相手に説明する。

保存する 印刷(PDF化)する


2つ目の目標を作る時に
【追加】ボタンをクリック
します。

最新診断から1年以内の場合
最新の「振り返りページ」で
目標を追加・変更・削除する
ことができます。

2つ目以降の目標は
【変更する】ボタンをクリック
して編集します。

4-4-2. 目標確認

⑩履歴（診断）一覧ページ



最新の履歴から「振り回り」を更新できます

最新の診断結果から「目標一覧」を確認できます

日付	個人能力	考え出す力	チームで働く力	主体的に行動する力	課題を解決する力	問題発見力	計画力	判断力	表現力	協働力	柔軟性	状況把握力	承諾力	対人コミュニケーション力	結果	振り返り
----	------	-------	---------	-----------	----------	-------	-----	-----	-----	-----	-----	-------	-----	--------------	----	------

⑭目標一覧ページ

日付	目標名	振り返り
2013/01/28	キャリア授業の目標 研修の目標	[振り返り]
2013/04/26	初任踏み出す力の目標 授業の目標 授業の目標	[振り返り]
2013/04/11	目標	[振り返り]
2013/04/10	目標	[振り返り]

診断テストごとに作成した目標の一覧が表示されます。

【振り返り】 ボタンをクリックすると、振り返りページが開きます。

③振り返りページ

印刷/印刷を中止する

印刷日: 2013/12/11 10:27 印刷された結果は有効ではありません

印刷結果を印刷中、印刷内容を確認してください。印刷終了後に印刷内容を確認することができます。印刷結果は、検査完了後24時間以内に表示されます。

印刷結果(1/3)の取得(1/3)の表示

印刷結果	印刷結果
個人能力	個人能力
考え出す力	考え出す力
チームで働く力	チームで働く力
主体的に行動する力	主体的に行動する力
課題を解決する力	課題を解決する力
問題発見力	問題発見力
計画力	計画力
判断力	判断力
表現力	表現力
協働力	協働力
柔軟性	柔軟性
状況把握力	状況把握力
承諾力	承諾力
対人コミュニケーション力	対人コミュニケーション力

印刷結果から印刷中止

※印刷結果から印刷中止は、印刷結果の印刷完了後にのみ可能です。

結果	理由	理由の訂正
印刷結果	印刷結果	理由の訂正
印刷結果	印刷結果	理由の訂正
印刷結果	印刷結果	理由の訂正

個人能力の振り返り(1/3)の表示

※個人能力の振り返り(1/3)の表示は、印刷結果の印刷完了後にのみ可能です。

印刷結果	理由	理由の訂正
印刷結果	理由	理由の訂正
印刷結果	理由	理由の訂正
印刷結果	理由	理由の訂正

印刷/印刷を中止する

5 CAN チェック（社会人基礎力診断）のQ&A

Q1. 診断結果の見方を教えてください。

診断結果については、次の3点に気をつけて見てみましょう。

- ①あなたが回答したものに基いて結果が導きだされているため、自分に厳しく答えた場合と自分に甘く答えた場合では結果が変わってきます。
- ②人によってレーダーチャートが全体的に大きくなったり、小さくなったりしますが、全体の大きさを見るのではなく、自分自身の強み、弱みを把握したり、前回からの変化を確認してみましょう。
- ③診断結果について、一部の力が低くても、そのことが社会生活にすぐに影響を与えるということではなく、強みで弱みをカバーすることができます。

Q2. 相談したいときは、どうしたらいいですか？

診断結果や振り返りの内容を印刷して、先生やキャリアセンターにもっていきましょう。より具体的に相談がしやすくなります。印刷ページについては、マニュアルの⑧になります。

Q3. 診断は、どのくらいの回数おこなったらいいいですか？

少なくとも1年に1度は実施しましょう。

Q4. 診断によって社会人基礎力は伸びていきますか？

診断だけでは社会人基礎力は伸びません。診断後、自分の今の社会人基礎力や伸ばしたい力を考え、目標設定し、生活の中で目標にそって行動してみましょう。次回の診断を行ったときに、力が伸びているか分析し、目標を設定します。その繰り返しを自ら行っていくことで、社会人基礎力が伸びていきます。

Q5. 診断の注意点はありますか？

社会人基礎力は、強みで弱みをカバーすることができますので、すべて伸ばす必要はありません。大学生活の充実、将来のために自分にとって必要な社会人基礎力を伸ばしていきましょう。

CANシステム

CANシステムとは

学生の就職活動やキャリア形成を、OB・OGの皆様にはWeb上のシステムを介してサポートしていただくシステムです。様々な学生の悩みや不安に対し、社会の先輩としての視点から、OB・OGの皆様にお答えいただけます。

登録
質問・回答

希望なら、
OB訪問を
受け付けます!

就活には
こんな視点も
必要だよ!

CANシステム

Career Assist. Network System

CANシステムを経由するため、
お互いの個人情報を公開せずに
詳細なやりとりが可能です。

Webにはいいこと
ばかり書いてある
けど、実態って
どうなんだろう?

志望企業に
ついて先輩に
直接話を聞いて
みたい!

ウチの会社は
こんなところだよ!

先輩たちって
どんな働き方を
しているの?

OB・OGの皆様

学生

皆さんとOB・OGをつなぐシステムです!

就職活動に関する情報の多くはWeb上に集中し、効率的でスピーディーになった反面、バーチャルな情報ばかりに目が向き、リアルな情報が収集しにくい状況にあります。その結果、職業観が乏しいままに社会に出たり、情報不足からミスマッチが起こることもあります。このシステムを活用して、お互いのメールアドレス等を公開することなく、登録しているOB・OGとやりとりし、「生の情報」をもらうことができます。

すでに多方面の業種にわたる約500名のOB・OGから登録していただき、皆さんからのメッセージを待っています! 業界・職種・仕事についての具体的な質問をしたり、キャリア形成に関するアドバイスをお願いしたりするなど、活用してみてください。

CANシステム

Career Assist. Network System

▶▶ ログインまでの流れ

step 1

新潟大学キャリアセンター HP

http://www.career-center.niigata-u.ac.jp/



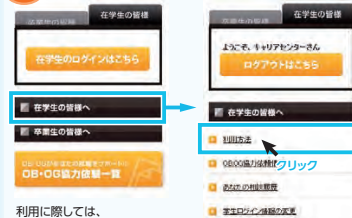
step 2



step 3



! 必ず「利用方法」を読んで下さい。



- 利用に際しては、
- ★OB・OGの方に迷惑が
かからないよう注意する。
 - ★安易にOB・OG訪問をお願いしない。
 - ★唐突に電話番号やメールアドレスといった個人情報を送らない。
などの決められた事項を守って下さい。

▶▶ OB・OG協力依頼情報

「OB・OG協力依頼情報」から、企業名や職種、勤務地などの検索条件を設定し「検索する」ボタンをクリックすると、該当する情報が一覧で表示され、企業名をクリックすると 詳細情報が表示されます。

CANシステムを利用する際の
注意点

- ★このシステムは開いたままにしておくと、一定時間（30分）でログアウトしてしまいます。入力をする際には、他のソフト等で文章を作成しておき、コピー＆ペーストなどの工夫をしてください。
- ★このシステムを用いてやり取りした内容はシステムに保存されます。（不適当な内容が含まれていないかチェックしています）予めご了承のうえ、利用してください。
- ★質問については、返信が約束されたものではありません。
- ★OB・OGとして説明会や採用についてのお知らせを行う場合があります。

先輩に聞いてみよう！就活のいろいろ

企業研究に関すること

Q

〇〇銀行と他の銀行の違いはどんなところでしょうか？
銀行業界を志望しています。〇〇銀行が第一志望なのですが、説明会に行っても銀行同士の違いがわかりません。社風など、貴社の特徴などがあれば教えていただきたいのですが。

A

以下の意見はあくまで自分の感想なので主観が入っています。最終的に決めるのはあなた自身なので様々な知識や情報を仕入れて総合的に判断して下さい。

1. 弊社と他の銀行との違いについて
 - (1) 人材面
近年、大量採用を進めたことにより、若い人が多くなりました。そのため若手に対する期待度は非常に大きく、早期に戦力となる人材育成のための社内教育にも力を入れてます。特に30代後半以上のベテラン層に非常に優秀な人が多いと感じています。
 - (2) 業務面
銀行の業務は……………

面接に関すること

Q

〇〇市役所の面接について質問したくメールさせていただきました。
どのような質問をされ、面接時間は何分程度なのか。また、先輩が受けた時の面接の形式や試験がどのようなものであったのかについて教えていただきたいと思います。可能な範囲でかまいませんので、返信いただけると嬉しいです。

A

- 面接時間は15分から20分程度です。面接官は人事課職員です。受験者1に対して、面接官1～2人です。聞かれる内容は
- (1) 学生時代に打ち込んだこと。そのときに大変だったこと。
 - (2) 希望しない部署に配属されたら？
 - (3) 上司と意見が相違したら？

進路選択に関すること

Q

現在、国家一般職の〇〇職員と〇〇県庁の〇〇職に内々定をいただいています。しかしそれぞれに魅力を感じており進路を決めかねている状態です。そこで、県庁の仕事について教えていただきたいと思いメールをさせていただきました。また人生の先輩としてアドバイスをいただけたら幸いです。

A

- 〇〇職が配属される部署及び業務内容は次のようなものです。なお私の経験のある部署以外は参考程度に聞いて下さい。
……………
- 〇〇職が1名のみという部署もいくつかあります。そこに行くと技術的な仕事が全て回ってきたり、周りに技術的なことを相談できる人がいなかったり、事務処理能力まで求められたりと大変なこともあります。その分、責任ある仕事が多くやりがいを感じられるかもしれませんが。

これは実際に就活生がOB・OGの方とメール交換したものを参考に編集しました。

CANカード



〈「CAN CARD」・「価値観ワード」について〉

このカードは、自らが主体的に考え、それを伝え、表現する能力（コミュニケーション力、プレゼンテーション力）などのキャリア意識の向上につながるものです。ゲーム感覚でカードを重要なものだけに絞り込んでいくカードソート（カード分類）法を活用し、自分自身の価値観を明確にしていきましょう。

「価値」や「仕事選びの基準」を記したカードを徐々に絞り込んでいき、自分自身の価値観を明確にします。その後、少人数のグループワークで、自分自身の価値観についてお互いに紹介し合い、人との違いの中で自分を深く認識することができます。



就活応援手帳「SAKU」

就職活動に役立つ情報や自己分析シート、就活スケジュールや選考状況を管理できる手帳形式のガイドブックです。9月末に開催する全学就職総合ガイダンス時に配布しています。

この手帳は、キャリア意識形成支援ツールとして展開している「CANシリーズ」の一つです。CANガイドとともに就職活動に活用しましょう。

《ポイント》

- ◎就職活動を行う上で必要な情報、携帯すべきものを掲載しています。
- ◎自己分析や企業研究などを書き込むことでいつでも振り返ることができます。
- ◎日常の中で、将来を考えるにあたっての様々な気づきを書き留めることができます。

名称『SAKU』について

この名称は、学生の皆さんに公募し、決めました。自分をサクセスする手帳のサク、就活を成功させて花が咲く手帳のサク、サクサク就活が進む手帳のサクの3つの「サク」の意味が込められています。




CAN シリーズ活用マニュアル



新潟大学 教育・学生支援機構 キャリアセンター

発行：2019年4月

リサイクル適性 

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。